

(様式1)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補届

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員に立候補しますので、3名の推薦書を添えて届け出ます。

立候補の 役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) ①.ブロック選出理事 2.全県選出理事	立候補者の 所属ブロック	盛岡ブロック
--------------	--	-----------------	--------

(ふりがな) 氏 名	(せきざわ ひろこ) 関澤裕子	年齢 (立候補時点)	60歳	会員番号	
---------------	----------------------	---------------	-----	------	--

自宅住所 連絡先	
-------------	--

勤務先名	
------	--

勤務先の 職名・職務	
---------------	--

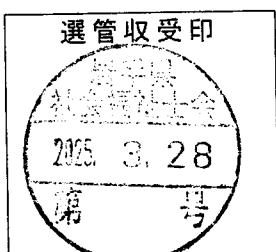
主な活動歴(社会福祉士会での活動を含む)

平成5年より医療機関のソーシャルワーカーとして勤務。平成11年、社会福祉士国家資格取得。平成17年度から岩手県社会福祉士会へ入会。平成17年から介護支援専門員として勤務。平成24年度から令和4年度まではあとなあ岩手運営委員として活動、現在、成年後見3名受任中、平成27年度から虐待対応専門職委員となり現在も活動中、平成29年度より令和4年度まで岩手県社会福祉士会監事に就任。令和5年度から盛岡ブロック代表に就任し県士会の理事に就任。平成29年認定社会福祉士(高齢者分野)登録、平成29年スーパーバイザー登録、令和4年認定社会福祉士更新登録をしている。

立候補理由・抱負・本会において取り組みたい事項

地域共生社会の実現に向けて「重層的支援体制整備事業」など、ソーシャルワーカーが目指す全ての人々のウェルビーイングが実現できる社会のためのシステムが整ってきている。しかし様々なシステムや法律が有効にかつ誰も取り残すことなく活用されるには「ソーシャルワーク」が必要である。ソーシャルワーカーがそれぞれの分野の専門的な知識技術を活かしながら他の分野のソーシャルワーカーと連携をしていく専門性と共に、いかなる分野に就労したとしても対応できる専門性も求められている。このような社会情勢のもと、社会福祉専門職団体の中で、分野や地域の異なる会員同士が関係性を深めていける社会福祉士会の存在は、重要であると考えている。社会福祉士として専門職育成に一役担えるよう自身も研鑽を重ねていくとともに、盛岡ブロックの代表として更に2年間県士会の運営に携わることで、県士会の運営の安定と発展を目指していきたい。

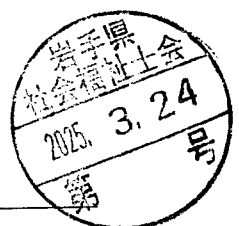
推薦者氏名 (所属ブロック名)	1. (高橋 勝	2. (佐々木善雅)	3. (長田くみ子)
--------------------	--------------	----------------	---------------



上記のとおり、立候補を届け出ます。

2025年3月15日

氏 名(自署) 関澤 裕子



(様式2)

一般社団法人 岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	関澤 裕子	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) ①.ブロック選出理事 2. 全県選出理事
-------------	-------	-----------	---

推薦理由

関澤裕子様は、当方が所属しております岩手県社会福祉士会虐待対応専門職委員会の委員として長きにわたりご活躍されております。

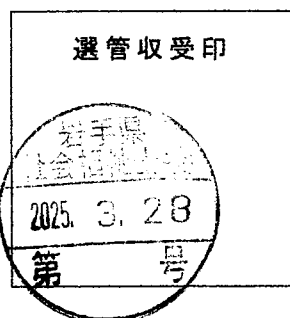
具体的には岩手県高齢者総合支援センターの専門相談員として携わる中で虐待専門職チームの中心的一員として弁護士会等とのコーディネーションを発揮され、各機関の調整役を担っており、当委員会には必要不可欠な逸材の一人であります。

更にこれまで盛岡ブロック会長(当会理事)として当会全体の運営管理上、なくてはならない方であると考えます。

よって関澤様は、盛岡ブロック並びに県内のソーシャルワーカーの方々の人望も厚く、そしてこれからの岩手県社会福祉士会にこれまで以上に、様々な角度から尽力していただける逸材として確信していることから推薦するものです。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3月 6日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	高橋 勝

(様式2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	関澤 裕子	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1. <u>ブロック選出理事</u> 2. 全県選出理事
-------------	-------	-----------	---

推薦理由

関澤裕子氏は現在、居宅介護支援事業所の管理者として、高齢者福祉の中核を担い、地域福祉の向上にご尽力されています。岩手県社会福祉士会においても、これまでに県士会監事、虐待対応専門職委員、権利擁護センター「ばあとなあ」委員など、数多くの重要な役割を歴任されてきました。

さらに、医療機関でのソーシャルワーカーとしてのご経験を通じて、様々な職能団体や関係機関との連携にも積極的に取り組んでこられ、そのご活動は当会にとってとても有意義であり、大いに貢献していただいていることは明らかなです。

2023年度より盛岡ブロック代表をお引き受けいただき、自身の認定社会福祉士としての知識・技術・価値を存分に発揮され、本会の発展に多大な寄与を果たしておられることは、広く周知されていることです。

関澤裕子氏は、今後の地域共生社会の実現に向け、分野を横断し複合化する福祉課題の解決に取り組む中で、ソーシャルワーカーの資質向上と組織の発展のために尽力されることが期待される方です。

以上の理由から、関澤裕子氏を岩手県社会福祉士会の理事候補者として、岩手県社会福祉士会のさらなる発展のために推薦申し上げます。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年3月12日



自宅住所	
本会における役割等	
Eメール	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	佐々木 善雅 印

【注】 推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。

立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。

(様式2)

(一社)岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、(一社)岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	関澤 裕子	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1. ブロック選出理事 2. 全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

関澤さんは、長年、医療ソーシャルワーカー、介護支援専門員として従事し、岩手県社会福祉士会に入会後はばあとなあ岩手運営委員、虐待対応専門職委員、監事として会の事業運営に尽力されています。

個人としても平成29年認定社会福祉士(高齢者分野)登録、平成29年スーパーバイザー登録、令和4年認定社会福祉士更新登録と自己研鑽を続け、常に社会福祉士として理念と実践を融合すべく姿勢を持ち続けながら、実践を続けていることは身近で見てきた同じ社会福祉士として尊敬しています。

又、2023年より盛岡ブロック代表としての責務を果たし、新型コロナの流行、自粛により縮小していたブロックの会議や研修などを再構築すべく精力的に取り組まれています。県の理事として、今後も会の運営に力添えいただけることは間違いなく役員として推薦させていただきます。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3月 9日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡
会員番号	
氏名 (自署)	長田くみ子

【注】 推薦者は、この推薦書を立候補者へ早めに提出してください。
立候補者は、この推薦書を3人から受け取り、必ず立候補届に添付して届け出てください。